

大津市動物愛護センターに伺ってみました

◆ 大津市仰木の里一丁目24-2 ☎077-574-4601 ◆



大津市動物愛護センターでは月4回犬猫の飼い方講習会を実施しています。ペットを飼う前に、よく考えて、責任を持って飼いましょう！

飲み水は、新鮮な水が、いつでも飲めるようにすることを心がけましょう！

水分補給は大事なので、水が空にならないように注意してくださいね。

室内飼育で給水器をご利用するにあたり、このような違いがありますので、飼育されている動物に応じて選びましょう。

パイプ式 ボトル給水器

- ◎衛生的、管理がしやすい。
- △出る水が少なく、適量が飲めないことがある。



ボウル式 ボトル給水器

- ◎飲みたい量が飲める。
- △器に埃が入る、水をこぼすことがある。



お風呂について、猫の場合は、あまり汚れることはありませんが、犬の場合は、散歩などで汚れることがありますので、定期的（半月～2か月に一度が目安）にお手入れをしましょう。

- シャンプーは犬用を使い、人肌のぬるま湯で
- すすぎはしっかり（特に足の指の間）
- ドライヤーも使って、良く乾かそう！（雨の日のお散歩後も風邪をひかないようによく乾かしてあげてね。）

ペットのトイレの処分方法について

各ご家庭や公衆トイレは、人が使用するために作られています。もし、犬や猫などご自宅の動物の排泄物や猫砂を流してしまうとトイレやご自宅の排水管が詰まる恐れがあります。

動物の排泄物や使用済みの猫砂は、燃やせるゴミとして処分してください。

お問い合わせ先 下水道施設課 ☎077-528-2764

イベントのお知らせ 親子でヨシ紙センサーランプをつくろう

～琵琶湖の大切さと水道水について学ぶ～

琵琶湖の水質を改善するヨシ紙を使って明るさセンサーで灯るランプを作ります。また琵琶湖の環境と琵琶湖からどのようにして水道水が家庭まで届くかを学びます。

※新型コロナウイルスの影響により、イベントの内容や日程が変更・中止になる場合があります。

- 日 時：2022年2月26日(土曜)
- 時 間：①10時～ ②13時～ ③15時～
- 場 所：オーパル（大津市雄琴5丁目265-1）
- 定 員：各15組30名(子ども1名につき大人1名まで)
- 対象年齢：小学3年生以上
- 料 金：3,300円(税込) 1人分
- 申込方法：右記二次元バーコードを読みとりお申込みください。
- 問合せ先：オーパル (077-579-7111)



ペットと水

人の体の約60%は水分と言われており、水は人が生きていくためにとても大切なものです。人と同じように、動物や鳥、魚やお花などにも同じことが言えます。大切な家族の一員であるペットと水の関係について、今回は取材してみました。

うちのてんてん(猫の名前)は、給水器を置いていても、蛇口からでる水道水を飲みたがるんです。

企業局：いつもどんなお水をあげていますか？

まつうらさん：循環型の給水器に水道水をいれています。新鮮なお水をあげることが大事だと聞いているので、常にお水も入れ替えています。でも、本能的に新鮮なお水がわかるのか、蛇口からでる水道水を飲みたがってよく流し台にあがってきます。動物の勤なのでしょうかね・・・

企業局：ほかに気を付けていることはありますか？

まつうらさん：お水を飲んでないと病気になりやすいと聞いているので、ちゃんと飲んでるか注意して見えています。人間と違って、言葉が出せないし痛がったりしないので、変化に気づけるようトイレの排泄物で健康観察をするようにしています。



湖上の歌姫 猫と琵琶湖をこよなく愛する大津市出身の歌手 まつうらようこさん

生れも育ちも大津市のまつうらようこさん。琵琶湖の近くで育ったからか、潜在意識の中に水を大切にすることがあると言います。琵琶湖への愛情表現が多く含まれているオリジナルソングも多数あります。また、「びわ湖わんにゃんマルシェ」という保護猫保護犬の活動も積極的におこなっており、チャリティーコンサートも開催されています。

ヴェイジャアルゲンティアという南米が原産の魚を飼っているMさんのお話



パイプライン読者Mさんが飼っている熱帯魚

中性から弱アルカリ性がベストだと聞いていますが、水量があるからか、水道水でも元気よく泳いでいます。また、水槽の水を交換するときに半分だけ替えているので、すぐに塩素もなくなります。

水道水に薬剤を入れて自然の水に近づけたりする商品はあるのですが、結局は魚を薬漬けしてしまうような気がして、水道水が一番安全かなと思いました。鑑賞性の高さや魚の健康を天秤にかけて、健康を取りました！

8センチぐらいから飼育を始めて5年で30センチを超えました。ずっと水道水で育てています。

※条件と経験に基づいた、個人の責任下での飼育であり、小さな魚などには真似をしないでください。

給水スポットの近くを散歩中のAさんのお話

琵琶湖の恵みであるお水について、我が家では陶器に置いて水を飲めるようにしています。プラスチックやステンレスは傷がついて菌が繁殖しないかなと心配なのと、重さがありこぼれないという利点もあるからです。

健康のためにも水は大切なので、手作り食で量を調整したり、飲んでいる量を日ごろから気にかけています。

普段のお散歩はもちろん、琵琶湖でサップやキャンプを楽しんだり犬と暮らす様になって今まで以上で滋賀県は最高だと思っています。

だからこそ、排泄物を拾うのはもちろん、あちこちにおしっこをさせないことや、おしっこをした場所には水をかけるなどのマナーも大切だと思います。

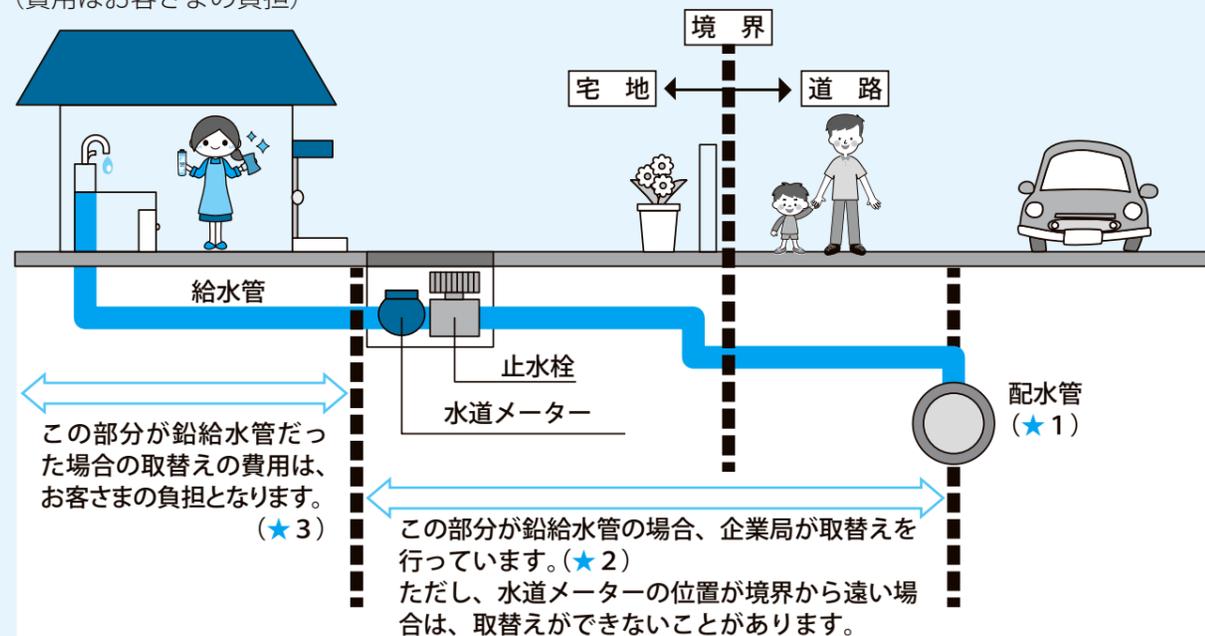
給水スポット近くを散歩中のtottoちゃん▶



なまり 鉛給水管の取替えを行っています!

本来、給水管はお客さまの資産なので、取替費用はお客さまの負担となりますが、企業局では、配水管(★1)の取替え工事や漏水発見時の修理等に合わせて、道路から水道メーターまでの鉛給水管(★2)を樹脂製等の給水管に取替えています。(費用は企業局の負担)

宅地内の鉛給水管(★3)は、お客さまが自宅をリフォーム等される時に取替えをお考えください。(費用はお客さまの負担)



この部分は、水道メーターを除いて、全てお客さまの資産です。

よくある質問

Q&A



Q 自宅に鉛給水管が使われているか教えてもらえますか?

A 個人情報の保護の観点から、直接お客様設備課(市役所新館5階)にお越しただければ、本人確認を行い、お調べすることが出来ます。



Q 鉛給水管を流れる水を使っても大丈夫?

A 鉛給水管が使われていても、通常使用されている状態では安全上問題ありません。ただし、1日以上家を留守にするなどで、水道水を使用されていない場合は、わずかですが鉛が溶け出していることがありますので、最初の水はトイレや洗濯など、飲み水以外にお使いいただくことをおすすめします。(目安はバケツ一杯くらい)

お問い合わせ先

維持管理課 ☎077-528-2609
 水道ガス改良課 ☎077-528-2608 (配水管取替え工事に伴う鉛給水管の取替えについて)
 お客様設備課 ☎077-528-2605 (自宅のリフォーム等に伴う鉛給水管の取替えについて)

瀬田川共同橋が崩落したら、断水は起きるの?

10月3日和歌山市で発生した、水道橋崩落に伴う大規模な断水の事故は記憶に新しいと思います。

大津市には、瀬田川共同橋に長い水道管が通っています。この水道管は、膳所浄水場と新瀬田浄水場をつなぐ連絡管で、どちらかの浄水場が事故や災害で止まったとしても、お客様に水道水を届けることができるよう、日頃から水を送りあっています。

和歌山市での事故と同じように瀬田川共同橋が万一、崩落するような事態が発生しても両側に浄水場があることで大津市内は断水することはありません。

また、年1回通常点検していますが、先日の和歌山市の事故を受けて緊急点検も行っており、異常がないことを確認しています。

▼瀬田川共同橋

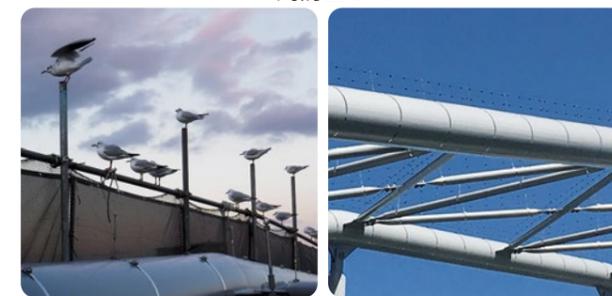


瀬田川共同橋には鳥がとまらない?

瀬田川共同橋には、鳥のフンによる腐食を防ぐため、磁気ワイヤーを設置することで、鳥が止まらない工夫がされています。この磁気は人体に影響はなく、テレビや無線等の電波障害もありません。

写真を見ると、工事の足場には鳥が止まっており、共同橋には止まっていないことがわかりますね。

鳥防止▼



写真提供：株式会社エスク

コロナ禍で進化した給水活動

和歌山市の断水事故をうけ、10月4日に、企業局職員4名、給水車2台を派遣しました。活動期間は8日間で延べ23人の企業局職員が活動を行いました。1日の最高台数として関西地域からは93台の給水車が応援に駆けつけました。

小学校のグラウンドに給水車を設置し、給水が必要な方は給水車の横まで車を乗り入れ給水袋を車につめて帰っていただく、セミオートドライブスルー方式を導入しました。この方法により、行列をなくし人に接する機会を減らしたことで、感染症拡大防止の対策ができました。

これは、道路が崩れるなどの被害がなく、車が使えることで、できた給水活動です。

水はとても重たく、断水のと生活に必要な量の水を運ぶとすると、何度も往復することになります。

企業局は安心安全な水道水を作っているだけでなく、ご家庭までお届けするところまでを担っています。

そのために、水道管を地震に強い管に変えたり、古い水道管を調査したりするなど日々努力を行っています。

工事等でご迷惑をおかけしておりますが、ご理解・ご協力をお願いします。



▲給水活動の様子

給水活動者の一日

- 5:00 起床
- 6:00 給水車で浄水場へ
- 6:30 給水車へ注水、打合せ
- 6:45 給水場所に到着、設営
- 7:30 給水活動開始
- 20:00 給水活動終了
- 21:00 片付け、打合せ、報告書作成
- 21:30 宿泊場所到着



和歌山の方からの感謝のコメント

- 断水の際、たくさんの方々のお力を頂戴し、道ですれ違う給水車に胸が詰まる思いでした。ありがとうございました。
- 今回は本当にありがとうございました。朝から晩まで何度も何度も給水車を見る度に嬉しくなりました。本当に有り難かったです。

給水活動
出発の様子は
こちらから

